

セルフモニタリング報告書(令和4年度分)

令和5年4月28日

施設名 苦小牧市立中央図書館
 指定管理者名 TRC苦小牧グループ
 所管課名 教育部生涯学習課

モニタリング項目	指定管理者 コメント	自己評価
1 事業計画の達成度		
事業計画の内容に従い、適切に施設の管理運営が行われたか。	計画に基づき、実施しました。	<input checked="" type="checkbox"/> A・B・C・D・E
施設利用者数の増加、利用率の上昇、利用者利便性の向上などの目標は達成されたか。	新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、未達だった。	A・ <input type="checkbox"/> B・C・D・E
施設の設置目的にあった成果は上がっているか(目標値を設定していないその他の施設)。		A・B・C・D・E
自主事業は計画どおり行われたか。	遺漏なく実施しました。	<input checked="" type="checkbox"/> A・B・C・D・E
地域、関係機関、ボランティア等との協働・連携に向けた取組が行われているか。	新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、延期をした取組もありました。	<input checked="" type="checkbox"/> A・B・C・D・E
2. 利用者の満足度		
利用者の満足が得られているか。	アンケート結果は高い満足度を得られました。	<input checked="" type="checkbox"/> A・B・C・D・E
利用者の意見・要望の把握は適切に行われているか。	日常の意見の把握はもちろん、定期的にアンケートを実施しています。	<input checked="" type="checkbox"/> A・B・C・D・E
利用者の意見・要望・苦情への対応は十分行われたか。	意見、要望、苦情等スピーディな対応を行いました。	<input checked="" type="checkbox"/> A・B・C・D・E
3 管理運営の効率性		
経費の低減が図られているか。またその取組は十分か。	コストメリットの高い項目に関しては、域内購入を基本としながら、市	<input checked="" type="checkbox"/> A・B・C・D・E

	外も視野に入れ、経費節減につとめました。	
一部業務の再委託に要している経費は、適切な水準か。また、経費が最小となるような取組はされているか。	適切な水準を意識し、経費節減に取り組みました。	<input type="checkbox"/> A・B・C・D・E
収入増加のための取組はされているか。		<input type="checkbox"/> A・B・C・D・E
4 適正な管理運営		
人員配置及び職員の管理体制は適正か。	適切に取り組みました。	A・ <input type="checkbox"/> B・C・D・E
職員の能力向上に向けた取組は行われたか（研修等）。	web 研修を活用し、様々な内容の研修を行った。	<input type="checkbox"/> A・B・C・D・E
施設の平等な利用等について、適切に処理されているか（使用料の減免、還付含む）。	適切な使用許可、平等な利用を実施しました。	<input type="checkbox"/> A・B・C・D・E
利用者の個人情報等について適正に管理が行われていたか。	適切な管理を行いました。	<input type="checkbox"/> A・B・C・D・E
収支の状況に不適切な点はないか。会計処理は適正か。	適正に行いました。	<input type="checkbox"/> A・B・C・D・E
施設・設備等の法定点検及び保守は、適正に行われているか。	適正に行いました。	<input type="checkbox"/> A・B・C・D・E
書類・備品等の管理は適正に行われているか。	適正に行いました。	<input type="checkbox"/> A・B・C・D・E
安全対策（事故防止等）は十分だったか。	適正に行いました。	<input type="checkbox"/> A・B・C・D・E
法令・協定書等を遵守し、適正管理が行われているか。	適正に行いました。	<input type="checkbox"/> A・B・C・D・E
5 地域貢献		
雇用・資材調達・再委託等、地域貢献に努めているか。	雇用・資材調達・再委託等、地域貢献に努めました。	<input type="checkbox"/> A・B・C・D・E

A: 目標、事業計画を上回る取組がされており、管理運営状況は極めて良好である。

B: 目標、事業計画どおり又はそれ以上の取組がされており、管理運営状況は良好である。

C: 概ね目標、事業計画どおり行われおり、管理運営も適正で、特段問題は見られない。

D: 目標、事業計画において一部未達成があるなど計画内容を下回っており、又は管理運営において一部不適正な部分があるなど、改善が必要と認められる点がある。

E: 目標、事業計画の内容を大幅に下回っており、かなりの部分において改善が必要である。

自己評価 ★★★★★

(最大評価を★5つとし、5段階評価で星を塗りつぶしてください。)

指定管理者の自己評価(全体を通して)

以下、項目ごとの自己評価を記載いたします。各項目の実績詳細につきましては、別に提出いたします年度事業報告書をご確認願います。

●図書館運営業務

【利用数】 主要サービス利用数 前年対比平均 117.72%

(入館者数/貸出者数/貸出点数/予約点数/新規登録件数/レファレンス処理件数)

【事業運営】 主催事業総数 80 本 延べ参加者数 3,512 名

【満足度】 利用者アンケート(10月) 実施結果 満足度 95.70%。

本年度事業については、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け延期がありました。が、学校連携以外は全て実施し、ほぼ各事業ともに定員になり開催いたしました。なお利用者アンケートの満足度については前年度の 95.37%より上がり、コロナ禍の中にあっても 95.70%と高評価でした。

●施設維持管理業務

法定検査、日常維持管理業務等につきまして、計画どおり実施いたしました。

期間中の設備故障につきましても、適切に修繕いたしました。

貸室につきましても、条例/規則、及び仕様書記載条件等に照らし、適切に許可発行いたしました。

●収支等

市内、地域内購入を基本とし、昨年同様重油供給先等、市外事業者を含めて選定し、経費縮減に努めました。

以上により、業務仕様、基本/年度協定に照らしまして適切に管理運用を行い、市民サービスの向上、満足度の向上につきましても、年間を通じて新型コロナウイルス感染拡大の影響もありましたが、高い成果が得られたと自己評価いたします。